



特集！七夕会



8月号トピックス

- ・カフェオレゼリーとロッククッキー作り
- ・山口施設間交流
- ・職員紹介
- ・10年勤続表彰

〜熱中症予防〜

熱中症とは、体温が上がり体内の水分と塩分のバランスが崩れ、体温の調整機能が働かなくなり体温の上昇やめまい、けいれん、頭痛などを起こす病気です。今年は特に6月末に梅雨が明けて連日の猛暑日が続いています。高齢者、子供、障害のある人には特に熱中症になりやすいので注意が必要です。テレビニュースや報道で熱中症と節電の呼びかけを行っていますが、クーラーの使用の制限には問題があります。ご家族が部屋を涼しくする温度と湿度のこまめなチェックをして欲しいと思います。熱中症は正しい予防方法を取れば防ぐことができます。水分と塩分をほどよく取り、適度な空調で室内の温度を快適に保ち、衣服を工夫したりします。もちろん、セントポーリア愛の郷ではご家族の皆様のご協力により、特に水分摂取には力を入れて取り組んでいます。又、施設内では空調管理をしっかり行い、安全でかつ安心してご入居者が生活できるように万全の対策で臨んでおります。



【理事長 北嶋勇志】



七夕の物語を熱演しました

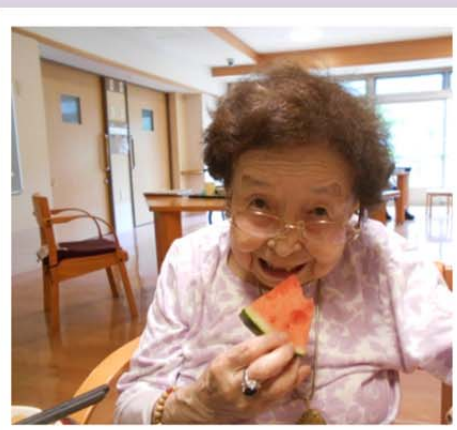


なぜか浦島太郎が乱入？



七夕会 7月3日(日)

七夕会では、ソーメンやちらし寿司、天ぷら等が盛り付けられた七夕弁当をお出ししました。お盆に乗り切らない品数で、どれから箸を付けようか迷う程でした。デザートのスイカは夏が近づいてきたのを感じられる味わいでした。又、この日は事務所職員による七夕物語の寸劇が披露され、アドリブも交えたコミカルな演技が笑いを誘っていました。



ボリューム満点の七夕弁当

月間イベント予定

8月

- 3日(水)誕生日会
- 7日(日)納涼大会
- 8日(月)絵手紙
- 9日(火)音楽療法(ショートステイ向け)
- 16日(火)書道
- 23日(火)音楽療法(ショートステイ向け)



月間イベント予定

9月

- 4日(日)敬老の日会
- 6日(火)音楽療法(ショートステイ向け)
- 7日(水)誕生日会
- 12日(月)絵手紙
- 20日(火)書道
- 27日(火)音楽療法(ショートステイ向け)



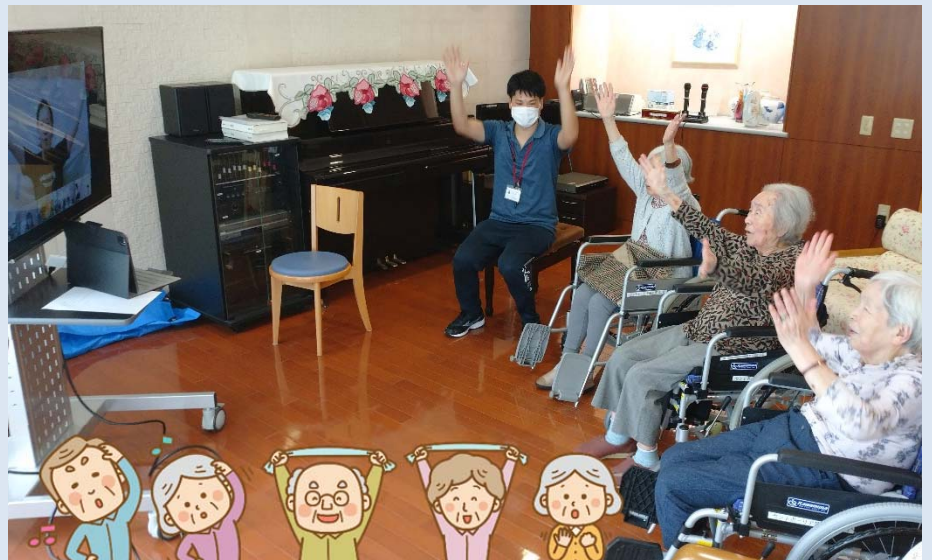
カフェオレゼリーとロッククッキー作り

7月5日(火)3階南フロックではロッククッキー、カフェオレゼリー作りをしました。どちらもコーヒーとの相性が抜群だったようで、皆さんご満悦の様子でした。職員もクッキーのおすそ分けを頂きましたが、レーズンがアクセントになった素朴な味でした。



山口施設間交流

6月22日(水)施設間交流として認知症予防体操のオンライン開催があり、セントポーリア愛の郷からも数名のご入居者と職員が参加しました。今回の体操はななくさ白寿荘が担当され、笑いも交えながら楽しく進行されました。オンラインという事で初めはどんな雰囲気になるか不安もありましたが、画面に他の施設の様子が映し出されると、手を振ったり挨拶をしたりと自然に交流ができていました。



☆職員紹介☆

副施設長
もり しんご
森 信吾



○休日は何をして過ごしていますか？

サッカーをすること、観戦をすること、あと地域の少年サッカーチームのコーチをしています。

○幸せだなと思う瞬間はどんな時ですか？

休みの前の日に、家でゆっくりとお酒を飲むことです。

○仕事をする上で心がけている事は何か？

仕事上、計算をしたり数字を見る事が多いため、繰り返しあらゆる角度から確認し、ミスをしないように心がけています。

○皆さんにメッセージ

この度副施設長を拝命いたしました。このような大役を任せていただくことになり、責任感をひしひしと感じています。ご入居者・ご家族に満足いくサービスを行い、地域の皆様に愛していただけの施設を目指します。

10年勤続表彰

10年間勤続した職員の表彰が行われました。北嶋理事長から表彰状を受け取る表情は、節目の年数を迎えられた喜びや達成感に溢れていました。



それぞれにとっての特別な場所

とある女性ご入居者の車いすを押してブロックにお送りした際、「ちょっと待って」と言われ足を止めました。女性ご入居者は壁に飾ってある習字の作品をじっと見つめています。そして「これ私の字よ。私はな、こうして今まで自分が書いた字を見るのが好きなんよ。だんだんと書けなくなってきたけどな」と話されました。得意だった事が出来なくなる虚しさを打ち消す程の綺麗で力強い字でした。

どのご入居者にも施設内にお気に入りの場所や、特別な場所があるのかもしれませんが。



インフォメーション

新型コロナウイルス感染防止のため、予約面会にご協力頂いております。ご入居者、ご利用者及びご家族の皆様にはご不便をお掛けしますが、ご理解、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

苦情相談窓口について

苦情相談は副施設長及び生活相談員、ケアマネジャーを窓口として苦情相談受付ボックスにて受け付けております。又、直接介護・看護職員への苦情は受け付けておりません。苦情受付担当者にお申し出くださいますようお願い申し上げます。ご協力の程よろしくお願いいたします。

～七夕会よもやま話～

七夕会で事務所職員が披露した寸劇の脚本は、嘉戸事務課課長が担当しました。一見突拍子もない展開かと思いきや実際に演じると成立するという独特のセンスを持ち、寸劇の脚本担当として定着している嘉戸課長。今回も浦島太郎が乙姫と間違えて織姫を探しに來たり、離れ離れになった織姫と彦星が酒に溺れている場面は何とも滑稽でした。